

35. 食によるインバウンド対応推進事業

平成29年度予算額案：
70百万円

概要

地域の食・食文化の魅力を映像化し、それを継承・発信するために映像を集積・検索できるウェブサイトの構築を支援するとともに、訪日外国人旅行者に日本の食を楽しんでもらうための環境整備を推進するため、飲食店等によるインバウンド対応に必要な情報等を広く普及・浸透させる取組を支援します。

●対象者 民間団体等

●対象事業

1. 地域の食文化資源魅力活用・需要拡大事業

地域の食・食文化の海外におけるブランド力を強化するため、インバウンドの誘致に取り組む地域における農林水産物・食品や食文化、景観等の魅力を発掘し、地域特有のストーリーとともに分かりやすく伝えるための映像化等を通じて海外に発信する取組を支援します。

2. 「食のおもてなし」によるインバウンド対応促進事業

訪日外国人の言語や食習慣の違いに対応した飲食店等を拡大していくため、ガイドブックの作成や研修の実施等により、飲食店等におけるインバウンド対応(多言語対応やムスリム・ベジタリアン等の訪日外国人の多様な食文化への対応)に必要な情報提供を行い、地域のインバウンド対応をサポートする人材を育成するなど、訪日外国人が日本における食体験を通じた日本食や日本産食材への理解増進に資する環境づくりを推進します。

●支援内容

1. 地域の食文化資源魅力活用・需要拡大事業 補助率：定額(上限52百万円)
2. 「食のおもてなし」によるインバウンド対応促進事業 補助率：定額(上限18百万円)

●事業のイメージ

日本食・食文化への関心の高まりや農林水産物・食品の輸出増大をインバウンド(外国人の訪日)需要の増大につなげ、日本での体験を通じて更に日本の食材の評価を高めるといった好循環を構築するため、①地域の食の魅力を発信する取組を支援するとともに、②訪日外国人に日本の食を楽しんでもらうための環境整備を推進します。

①来ていただくための基盤づくり

地域の食文化資源魅力活用・需要拡大事業 (52百万円)

地域特有の食とそれを支える農林水産業や景観等を活用して訪日外国人をもてなす地域等の取組を支援。

発掘

- 地域の食・食文化等の中から世界に通用する魅力を再発見することを支援するために国内外の料理人や有識者等を地域へ派遣

記録・発信

- 地域の食・食文化の魅力やそのストーリーを、国内外の旅行者や次世代へ共有するための映像製作を支援し、国内外へ発信。



②食べていただくための体制づくり

「食のおもてなし」によるインバウンド対応促進事業 (18百万円)

飲食店等におけるインバウンド対応(多言語対応やムスリム・ベジタリアン等の訪日外国人の多様な食文化への対応)を促進する取組を支援。

飲食店等の対応促進・サポート人材の育成

- 飲食店等におけるインバウンド対応に必要な情報等を提供するガイドブックを作成し、商工会等を通じて地域の関係者に広く配布するとともに、
- インバウンド対応に関する研修を実施することで、地域のインバウンド対応をサポートしていく人材育成などの取組を推進し、訪日外国人旅行者の受入体制の裾野を拡大。

○問い合わせ先 : 近畿農政局 経営・事業支援部 地域食品課
電話 075-414-9025 FAX 075-414-7345